

課題

地域の医療機関をネットワーク化した遠隔画像診断をサポートする「光回線ネットワーク」サービス

提案内容

神戸画像診断支援センター様と提携27医療機関を結ぶインフラを光回線ネットワークでサービス提供

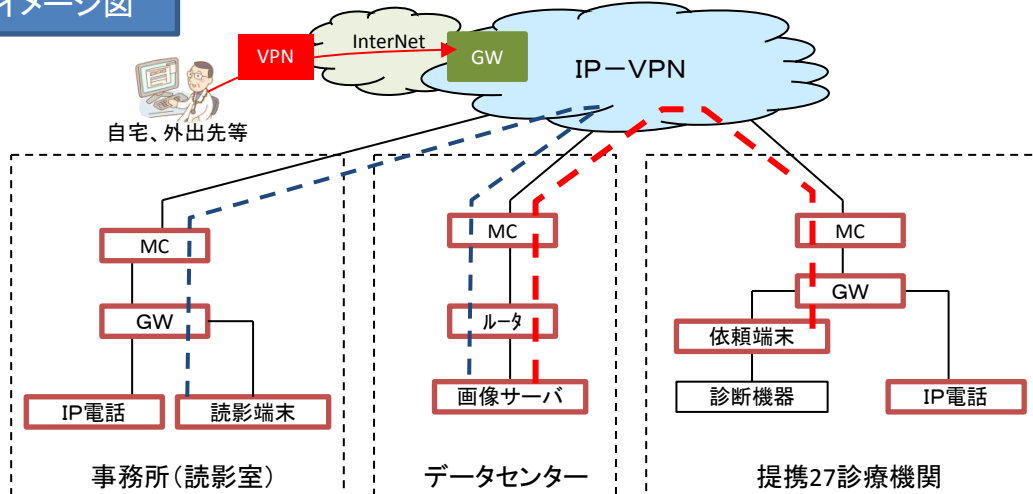
- ①神戸画像診断支援センターと提携27医療機関を結ぶ光回線IP-VPN網の構築
- ②医療情報という個人情報セキュリティレベルの高い回線及びデータセンターで提供
- ③医療診断画像の膨大なデータを大容量回線で提供
- ④コミュニケーションを深める通話料無料のIP電話の活用

成果・効果

各医療機関で撮影された医療診断画像をセンターに送信し、センターで読影し所見レポートを返信する遠隔画像診断システムに信頼性の高い光回線ネットワークを利用。効果としては

- ①システム導入前は画像診断医が医療機関に出向いて読影していたがネットワーク化により24時間以内にレポートが送付される。緊急の場合は1時間以内に送付するのでスピーディな対応が可能となった。
- ②センターと医療機関はデータを確認しながら無料IP電話を活用し意見交換しながら今後の医療方針を決定していくなど意思疎通を図ることが可能となった。(近々、Web会議システムも導入予定)
- ③無料電話を利用することで通信コストを削減できた。
- ④現在センターでは出産や育児などで医療現場を離れている放射線科医による在宅読影も構想中である。

イメージ図



問合せ先

株式会社ケイ・オプティコム  
ビジネス光インフォメーションデスク  
電話:0120-944-345